

令和7年度第1回四街道市多文化共生推進プラン策定懇談会  
会議録（概要）

日 時：令和7年5月18日（日曜日）午前10時00分から正午まで

場 所：四街道市文化センター 207号室

出席者：小川会長 小島副会長 細谷委員 栗谷川委員 陳委員 岩間委員  
泉委員

欠席者：ゴルフセイン委員

事務局出席者：伊藤地域共創部長 新田地域共創部副参事 岩井みんなで課長  
森田みんなで課長補佐 櫻井主任主事

傍聴人：1人

——会議次第——

1. 委嘱状交付
2. 地域共創部長あいさつ
3. 開会
4. 会長あいさつ
5. 副会長あいさつ
6. 会議の公開・非公開
7. 議題

（1）四街道市多文化共生推進プラン（骨子案）について

8. その他
9. 閉 会

——会議の内容——

1. 委嘱状交付

【事務局】

本日は、公私ともにご多用の中、令和7年度 第1回四街道市多文化共生推進プラン策定懇談会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

最初に委嘱状の交付を行わせていただきます。本来であれば市長の鈴木より委嘱状を交付させていただくところですが、公務の都合により、部長の伊藤が代理を務めます。伊藤部長よろしくお願いします。

委嘱状は、机上に置かせていただいております。席次に従いお名前をお呼びしますので、恐れ入りますが、ご着席のまま、ご返事くださいますようお願い申し上げます。

【地域共創部長】

- ・小川 玲子様
  - ・細谷 幸子様
  - ・モハマド フセイン グル フセイン様は本日欠席となります。
  - ・陳 幫江様
  - ・泉 広子様
  - ・岩間 国次様
  - ・栗谷川 圭造様
  - ・小島 英俊様
- 以上、7名でございます。よろしくお願いいたします。

【事務局】

それでは、委員の皆様から、自己紹介と一言ご挨拶をお願いします。

【委員】

～自己紹介～

2. 地域共創部長あいさつ

【地域共創部長】

～あいさつ～

【事務局】

ありがとうございました。次に、職員の紹介をさせていただきます。  
～自己紹介～

3. 開会

【事務局】 それではこれより令和7年度第1回四街道市多文化共生推進プラン策定懇談会を開会いたします。

本日は7名のご出席をいただいております。四街道市多文化共生推進プラン策定懇談会設置要綱第5条第3項に規定する過半数に達しておりますので、本日の会議は成立いたします。

これより会議次第に沿って順次進めさせていただきます。

会長の選出までの間、部長の伊藤を仮議長として会長を選出させていただきます。

【地域共創部長】

会長の選出にあたりまして、仮議長を務めさせていただきます。しばらくの間、ご協力をお願いいたします。

四街道市多文化共生推進プラン策定懇談会設置要綱第3条第4項の規定により会長及び副会長は委員の互選となっております。どなたか、ご意見等がありましたらお願いします。

**【細谷委員】**

会長は、四街道市内でアフガニスタン人の研究を実施し、専門的な知見をお持ちである、小川委員にお願いしてはいかがでしょうか。また、副会長は国際交流協会の会長として、本市の多文化共生の推進にご尽力されている小島委員にお願いしてはいかがでしょうか。

**【地域共創部長】**

ただ今、細谷委員から小川委員に会長、小島委員に副会長をお願いしたらいかがかというご意見がございましたが、皆様いかがでしょうか。

**【委員】**

異議なし

**【地域共創部長】**

小川委員、小島委員よろしいでしょうか。

**【小川委員、小島委員】**

～承諾～

**【地域共創部長】**

それでは小川委員に会長、小島委員に副会長をお願いしたいと思います。会長が決定しましたので、私の仮議長の職務は終了いたしました。ご協力ありがとうございました。

**【事務局】**

小川会長は会長席へ、小島副会長は副会長席へ移動していただき、ごあいさつをいただきたいと思います。

**4. 会長あいさつ**

**【小川会長】**

～あいさつ～

5. 副会長あいさつ

【小島副会長】

～あいさつ～

【事務局】

ありがとうございました。この後の会議の進行につきましては、四街道市多文化共生推進プラン策定懇談会設置要綱第5条第2項により、会長が懇談会の議長となることとなっておりますので、小川会長にお願いいたします。

6. 会議の公開・非公開について

【小川会長】

議事に先立ちまして、会議録における発言者名については、「審議会等の会議の公開に関する指針の解釈運用基準」の規定により、原則として明記することとなっておりますので、本委員会においても明記する取扱いとしたいと思いますが、委員の皆様のご意見をお伺いします。

【委員】

～異議なし～

【小川会長】

異議なしと認めます。本委員会における発言者名を明記する取扱いとします。会議録は事務局が作成することとし、出席委員を代表して私が内容確認をさせていただきますと思いますが、委員の皆様いかがでしょうか。

【委員】

～異議なし～

【小川会長】

それでは、会議録は私が確認させていただきます。

続いて、会議の公開・非公開につきましては、「四街道市審議会の会議の公開に関する指針」により公開とさせていただきます。また、会議資料につきましては、「四街道市審議会等の会議の公開に関する指針の解釈運用基準」の規定により、傍聴人に供するものとしますが、このうち、会議次第につきましては配布するものといたします。その他の資料につきましては本委員会の判断による

ものとされております。私としましては、資料についても配布することとしたいと存じますが、委員の皆様の意見をお伺いします。

【委員】

～異議なし～

【小川会長】

それでは、本会議は「公開」とし、傍聴人に資料を配布することとします。事務局は傍聴人の方がいらっしゃいましたら入室いただいでください。

【事務局】

はい、1人いらっしゃいますので、ただ今から入室していただきます。

## 7. 議題

【小川会長】

それでは本日の議題に入ります。

議題1. 四街道市多文化共生推進プラン（骨子案）について、事務局から説明をお願いします。

【事務局】

～議題1について説明～

【小川会長】

ただいま事務局より説明がありましたが、まずアンケート結果について、ご質問、ご意見等ありましたら、お願いします。

【栗谷川委員】

今年度から四街道北中学校の校長として着任しましたが、以前四街道北中学校に着任していた時と比べて、外国人生徒が多くなっていると感じます。

【小川会長】

資料1－3の外国人向け調査において、アンケート調査票を翻訳した言語を追記したほうが良いです。

【岩間委員】

外国人の方が引っ越してきたら、自治会長としてあいさつに行きますが、第

一声が「日本語はわかりません」と言われることが多いため、アンケート結果の日本語がほとんど話せない方が10.9%しかいないことと差を感じます。

【小川会長】

アンケートの対象になった方と、お声がけをされた方が異なっているためではないでしょうか。

【岩間委員】

年配の方は挨拶してくれるが、若い世代はあまり挨拶してくれないと感じます。

【小川会長】

コミュニティの中で外国人が急激に増えているので、どのように日本社会に溶け込んでもらうかが課題だと思います。

続きまして骨子案について、ご質問、ご意見等ありましたら、お願いします。

【細谷委員】

定住化志向の方や子育て世代が多いため、「3.誰もが活躍できる地域づくり」の中に就労支援を入れた方が良いと思います。日本語が話せても働き口がないという相談を受けることがあります。

【小川会長】

出産から高校や大学の進学にいたるまでなど、ライフステージに合わせて適切な情報提供や支援が必要だと思います。

【事務局】

市は提供しているサービスをそれぞれの言語で伝え、理解してもらうよう努めていますが、今後外国人が増えてくることが予想されるため、新たなサービスを提供する必要がある出てくると思います。

【細谷委員】

社会福祉協議会やハローワークと連携して、ライフステージに合わせた支援をしてほしいと思います。

【事務局】

県が令和6年度に「千葉県多文化共生推進プラン」を改訂しました。外国人

も日本人と同様に働き手としての活躍を施策目標としています。就労支援については、主な施策に入れるようにします。

【小川会長】

高校進学率、不就学のデータなどもあると良いと思います。また、母語支援をすることでグローバル人材を目指せるかと思います。

【陳委員】

私は、母国語で行政サービスの説明を聞けると安心します。しかし、長く住んでいても年金制度がわからず、不安に思っています。

【小川会長】

入管法の関係で税金を支払っていない場合は永住権の取得が難しくなりますが、税や社会保障制度の理解も要件に含めてほしいと思っています。

【事務局】

税や社会保障で困ったら、市役所に相談してほしいです。また、入管法の永住権の取得の際の税・社会保障制度のレクチャー等については、県に要望したいと思います。

【小川会長】

日本は暗黙のルールが多く、前提を理解していない人は生活するのが難しいと思います。

【事務局】

区・自治会アンケートでは、困っていることとしてゴミ、騒音の問題が多かったです。

【岩間委員】

ゴミ出しは、指摘すれば守ってくれます。騒音については、日本人・外国人ともに問題があります。外国人の特徴は、例えば夜遅くまで公園で家族と遊んでいるため、問題となっている話を聞いたことがあります。

【小島副会長】

川口芝園団地では、中国人が多く住んでおり、騒音トラブル等がありました。が、通訳を導入したことでトラブルが減ったという話を聞いたことがあります。

【岩間委員】

近所の人とは対等な立場で接したいと思っています。第三者を入れて説明すると、相手からの信頼も得られないと思います。

【小川会長】

自治会ではイベントは実施していますか。

【岩間委員】

お祭りや餅つき大会等を行っており、外国人の方も子どもと一緒に参加してくれます。今月実施するゴミゼロ運動も声を掛けています。

【泉委員】

アンケート結果を見るともっと積極的に話しかけても良いと思いました。日本人側が壁を作ってしまったと思います。

【小川会長】

外国人市民向けアンケートで不快な思いをしたことがあるかの問いに対して、「ヘイトスピーチにあった」というのがありました。差別の問題を基本方針3「誰もが活躍できる地域づくり」に入れてほしいです。

【事務局】

「あなたは自分が住んでいるところや会社で不快な思いをしたことがありますか」という問いに対して、「よくある」が2.9%、「たまにある」が23.0%でした。「よくある・たまにある」と答えた人にどのようなことで不快な思いをしたのかを尋ねたところ、「家を探すときに外国人だからと断られた」(24.3%)、「昇進が日本人よりもむずかしい」(21.5%)、「ヘイトスピーチにあった」(17.8%)でした。

【岩間委員】

会話できなくても、ある程度コミュニケーションは取れます。特に子どもとは、コミュニケーションが取れます。大人が一から日本語を学ぶのは本当に大変だと思います。

【事務局】

英語のほうがコミュニケーションを取りやすいでしょうか。

【小川会長】

他国は語学教育をしっかりとしています。日本語を話せないと、高齢期のメンタルヘルスが悪いことも研究で明らかになっています。また、日本人が英語を話せないのも、日本語は話せた方が良いでしょう。

【細谷委員】

ゴルフセイン委員も、日常会話はできますが、本日の資料は理解できないかと思います。言語レベルが個々で違うため、日本語が少し話せても、全て理解できるということはないことを日本人側が理解する必要があります。「1. コミュニケーション支援（1）行政・生活情報の多言語等での情報発信の充実」の中に入れてほしいです。

【小川会長】

進学と就職では、日本語を学ぶ目的が違うため、目的別学習コースがあると良いでしょう。

【小島副会長】

現状は日本語教室のボランティアが足りないため、学習希望者を断っています。

【小川会長】

市はどのようにお考えでしょうか。

【事務局】

市の課題として認識しています。本プランを策定する中で検討していければと思います。

【岩間委員】

子どもが通訳してくれることがあります。

【小島副会長】

子どもは、日本語の文書が読めない子が多いです。日本に長年住んでいる高校生でも小学校1年生に習う漢字が読めない子がいました。

【栗谷川委員】

保護者面談は、子どもが通訳してくれるため、コミュニケーションが取れて

います。進学を考えると、会話だけではなく、読み書きが重要となります。

【細谷委員】

習得する機会がないのだと思います。

【岩間委員】

中学生から来日した子は、日本語がわからないため、不登校になってしまう子がいると聞いたことがあります。

【事務局】

千葉市に多文化フリースクールちばという団体が、9年間の学校教育を受けていない生徒や日本語が十分でない生徒等を対象に日本語や学習支援を行い、高校への進学に道を開いています。生徒の約5割が四街道市、佐倉市のアフガニスタン人が通っているため、市が支援することを検討しています。

【小川会長】

これで本日の議題はすべて終了といたします。皆様ご協力いただきありがとうございました。それでは、進行を事務局にお返しします。

## 8. その他

【事務局】

ありがとうございました。それでは、その他について、事務局よりご連絡がございました。今後のスケジュールについては、骨子案を6月11日（水曜）に開催予定の市議会（総務常任委員会協議）に報告いたします。

令和7年度第2回多文化共生推進プラン策定懇談会につきましては、プランの素案をご説明させていただく予定です。なお、第2回懇談会は8月に開催を予定しております。委員の皆様からは何かありますか。

【委員】

（特になし）

## 9. 閉会

【事務局】

それでは、委員の皆様、長い時間ご協力いただきありがとうございました。以上で令和7年度第1回多文化共生推進プラン策定懇談会を終了いたします。本日はお疲れ様でした。

（以上）